

(様式)

小中一貫授業改善プラン 重点観点及び重点指導事項一覧（蒲田中学校区）

令和3年度

国語科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の中で国語辞典を利用し、辞典の使い方を確実に身に付けさせ、言葉の意味を正確に理解させる。 ・身近なことを表す語句の量を増やし、話や文章の中で使えるようにさせるとともに、語彙を豊かにさせる。 ・主語と述語の関係や長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の使い方などを理解して文や文章の中で使うことができるようにさせる。 		

社会科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用し、我が国の国土や地理的環境、現代社会の仕組みや働き、歴史や伝統や文化などに関する資料を提示したり、調べさせたりすることで、社会生活について理解させる。 ・様々な資料や調査活動を通して集めた情報をもとに、ICT機器などを活用してまとめる技能を身に付けさせる。 		

算数・数学科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・テストと振り返りを効果的に実施し、つまずきの早期発見に努める。 ・数学的活動やICT機器を活用を通して、数学的な概念や性質を理解させたり、数学的な表現や処理の仕方を活用できるようにさせる。 ・学年に応じた数学的な用語や記号の意味やよさを確実に理解させるとともに、適切に用いることができるようにさせる。 		

理科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点		◎	
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点		◎	
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・理科を学ぶことの意義や有用性を実感させる指導を重視する。 ・予想や仮説を基に、観察や実験などを行い、結果を整理して結論を導き出すことで、問題解決の力を身に付けさせる。 ・ICT機器を活用して観察や実験などの様子を記録し、問題解決につなげられるようにさせる。 		

音楽科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・音色や旋律といった音楽の成り立ちに着目させ、音楽表現の方法を思考し表現させる。 ・既習の技能を生かして音楽表現する活動を通して、技能活用の判断力を高め、豊かな音楽表現につなげる。 		

図画工作・美術科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点		◎	
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点		◎	
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動における技能の習得や授業及び日常生活での鑑賞を通して美術文化の意識を高める。 		

保健体育科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・補強運動を継続して行い運動の技能の向上のために必要な筋力を身につけさせる。 ・学習カードを活用し、基本的な動きや技能ポイントなどを理解させた上で運動に取り組ませ、基本的な動きや技能を身に付けさせる。 ・ICT機器を活用し、自身の動きや身近な生活をふり返らせることで、基本的な動きや技能、健康に関する内容を実践的に理解させる。 		

技術・家庭科

		観点別	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点		◎	
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点		◎	
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した技能を適切に評価・活用できるよう、活用と思考の場面を授業内に多く設定する。 		

外国語科（英語）

		観点別（指導要録に記載されているもの）	
小学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
中学校	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
重点観点	◎		
重点指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・活発なコミュニケーション活動のために5W1Hの表現を継続的に活用する。 ・小中の円滑な接続のために小学校から4本線を意識して書き、ローマ字のへボン式表記を扱う。 ・デジタル教科書とALTを効果的に活用して英語音の習得に重点を置く。 		